

画期的合意を受けて、春名候補さっそく 岡山市で早朝宣伝



2月22日、党本部で県委員長・参院選候補者合同会議が開催されました。会議に出席した春名なおあき参院比例予定候補は、さっそく岡山入りし、23日の早朝には、岡山市中区で氏平三穂子県議と林潤岡山市議と一緒に街頭から訴えました。（写真）

春名候補は、訴えの中で「五党首合意の画期的意義」に触れながら、「世論と運動が政治を動かした」「日本共産党の国民連合政府の提案で政治が動いた」と強調しました。そして、参院選比例代表での日本共産党の勝利と躍進を訴えました。

早朝宣伝には、地元の旭東支部の党員が参加し、通勤中の車に元気よく訴えていました。

春名候補はさらに夕方にも岡山駅前でも訴えました。

民医連中四国事務局の有志後援会 春名候補が訴え

2月23日、岡山市内で民医連の中四国の事務局内有志後援会が開催されました。春名なおあき参院比例予定候補が出席し、戦争法廃止法案の共同提出、五党首合意の画期的意義などの報告をし、参院選での共産党の勝利・躍進を訴えました。

参加者は、各県の民医連有志後援会の再開などを確認しました。

20・21日 春名候補 広島市・尾道市で共産党の元気な風を

19日の5野党合意を受けて春名なおあき参院比例予定候補は、20・21日と広島県入りし、広島市、呉市で街頭宣伝・つどい・演説会にと大奮闘しました。

20日の広島市佐伯区のつどいでは、案内ビラだけを見て参加して下さった若い方の「共産党は軍事、軍隊についてどう考えていますか」の質問や、「署名を集めていると、『北朝鮮や中国を見ていると安保法制も必要』という人がいる」などの質問を受けて双方向の「つどい」になりました。

21日には、尾道市に移動して、市議のみなさんと、尾道市街5か所で街頭演説。午後から因島で高見あつみ選挙区予定候補と国政市政報告会で訴えました（写真）



大平議員 25日 予算委員会分科会で岩国問題を

大平喜信衆議院議員は、25日に予算委員会分科会で岩国基地問題を取り上げる予定です。時間が決まるのは前日の予定で、決まり次第連絡します。